

令和6年度 仮係数による事業納付金と標準税率について

1 令和5年度 保険税率での予算額と調定額について（検証）

■ 事業費納付金と保険料収納必要額（清須市）

令和4年度国保運営協議会時の見込	事業費納付金計	…	1,846,622千円	①	
	市町村に交付される公費	…	345,084千円	②(減算)	
	保健事業等保険料で賄う給付…		31,960千円	③(加算)	
	退職分	…	56千円	(減算)	
	保険料収納必要額(軽減前)	…	1,533,442千円	④A	
	保険料調定必要額(軽減前)	…	1,614,150千円	⑤(A÷95.00%) B	
	退職分	…	56千円	(加算)C	
	計		1,614,206千円	B+C	
	予算	税率改正(軽減後)した調定に、 本市ルールによる収納率(93.03%)			被保険者見込み 12,363人
		令和5年度予算額(一般)	…	1,274,178千円	
実績	(基準日 R5.10末・4年度所得 一般分+退職分)				
	令和5年度調定額(軽減後)	…	1,271,918千円	被保険者実績 11,361人 (1,002人減少)	
	標準的な収納率93.03%を乗じた令和5年度収入見込み		1,183,266千円		

結果、予算に対し、△7.13%(90,912千円)減少の見込みとなる。

■ 税率比較

	所得割	均等割	平等割
	応能割 (%)	応益割 (円)	
令和4年度	10.61	46,400	31,200
標準保険税率(R5)	11.67	52,228	31,890
令和5年度	10.95	48,100	31,600

2 県の示した事業納付金について

令和5年11月20日、仮係数による国民健康保険事業費納付金等の試算結果及び標準税率(一般分のみ)

(1) 事業費納付金と保険料収納必要額（清須市）

①事業費納付金	…	1,813,790千円 (基本)	
		対前年度比【△32,832千円】	
②市町村に交付される公費	…	347,403千円 (減算)	
		【+2,321千円】	
③保健事業等保険料で賄う給付…		29,785千円 (加算)	
		【△2,175千円】	
④保険料収納必要額(軽減前)	…	1,496,172千円 a	県の示す標準的な収納率
		【△37,270千円】	
⑤保険料調定必要額(軽減前)	…	1,571,939千円 (a÷95.18%) b	県の示す標準的な収納率
		【△42,211千円】	【+0.18%】
<p>県の示す標準的な収納率(県内規模別R2~4の平均) 令和5年度95.00% ⇒ 令和6年度95.18%</p>			
(参考)R5年度税率での調定額(軽減前)	…	1,402,837千円 f	
		(資格基準日 R5.11.1 一般分)	
<p>現行税率による調定不足分 (b-f) 169,102千円</p>			

(2) 県の示す標準税率にした場合の被保険者一人当たり保険税額

令和5年度現行税率 f ÷ 被保険者数(10,912人) = 128,559円

令和6年度標準税率 b ÷ 被保険者数(10,518人) = 149,452円【+20,893円】

(令和6年度被保険者見込み10,518人【△843人】)

■ 標準税率

	所得割	均等割	平等割
	応能割 (%)	応益割 (円)	
令和5年度	10.95	48,100	31,600
標準保険税率(R6)	12.63 前年度対比【+1.68%】	54,380 【+6,280】	34,857 【+3,257】

3 令和6年度税率見込み

法定外繰入の見直しは、赤字補填の解消を当初目標では、令和5年度としていたが、目標を達成することができなかつたため、新たな目標として、令和7年度までに赤字補填を解消することとしました。

令和5年度の税率（所得割・均等割・平等割）

$$R4 \text{ 現行税率} + ((R5 \text{ 標準税率} - R4 \text{ 現行税率}) \div 3) = R5 \text{ 改正税率}$$

令和6年度の税率は、昨年度と同様のルールに基づき、2年（令和7年度まで）で標準税率を目指す。

$$R5 \text{ 現行税率} + ((R6 \text{ 標準税率} - R5 \text{ 現行税率}) \div 2) = R6 \text{ 改正税率見込み}$$

仮係数による試算	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)
令和5年度税率A	10.95	48,100	31,600
標準保険税率(R6)B	12.63	54,380	34,857
差 B-A=C	1.68	6,280	3,257
差の1/2 C÷2=D	0.85	3,400	1,800
令和6年度税率見込 A+D=E	11.80	51,500	33,400
Eの医療分	6.82	28,500	19,800
Eの支援分	2.62	10,800	7,600
Eの介護分	2.36	12,200	6,000

上記の改正税率見込みで賦課した場合の保険料調定額（軽減前）

1,454,936千円 g [f⇒g=52,099千円増額見込]

一人当たり保険料（10,518人）・・・@138,328円

4 軽減後調定比較

令和5年10月末現在

1,249,171千円÷10,912人=114,477円

令和6年度改正後見込

1,295,311千円÷10,518人=123,152円

(年+8,675円増・月+723円・+7.5%)

収納率見込み【**本市ルールによる収納率(92.72%)**】当初予算

1,201,012千円

5 被保険者の状況

令和5年度見込 12,363人、8,083世帯

令和6年度見込 10,518人、6,896世帯【△1,845人、△1,187世帯】

上記減少に伴い、予算見込みで、△48,522千円となる。

6 医療指数と一人当たり所得金額

■ 医療費の水準（年齢調整後）は、全国的には平均を下回るが、県内では高い

	医療費指数（全国平均：1）		
	令和3年度	令和4年度	伸び率
愛知県平均	0.907309502	0.912742425	100.60%
清須市	0.919032134	0.938497470	102.12%
順位(54市町村)	16/54	12/54	県内において依然と高い水準にある

■ 一人当たり所得金額は、県平均は減額しているが、本市の減額の幅は小さい。

	一人当たり所得金額（基礎控除後）（単位：円）		
	令和3年度	令和4年度	増加額
愛知県平均	742,226	710,874	△31,352
清須市	744,734	738,040	△6,694
順位(54市町村)	32/54	23/54	所得水準は上昇している

まとめ

- 仮係数による、令和6年度標準税率（仮係数）が示され、現行税率（令和5年度）との差の2分の1を、現行税率に加算する。
- 令和7年度には、赤字補填解消する計画のため、標準税率とする。
- 税率改正による増加率は7.5%となる。
- 収納率が低いことによる赤字補填解消のための税率改正は、考慮していない。考慮した場合、(2.46%加算する必要がある)
- (参考) 後期高齢者医療の保険料は、令和6年度に改定予定としており、一人当たり保険料は、医療費の伸びにより、相当額の上昇を検討している。